



学校教育目標 社会に貢献しながら、
自立する生徒の育成
～気づき、考え、実行する～

やまゆり

校訓 「和の心」

指導重点

- ① 居心地がよく、やる気のある
学級集団・学校づくり
- ② 確かな学力の育成
- ③ 豊かな心の育成
- ④ 健やかな身体の育成
- ⑤ 特別支援教育の推進
- ⑥ 生徒の良さを伸ばし、課題を解決するための
「連携・協働」の推進



2学期スタート！ 小さな変化に留意して！

37日間の夏休みも終わり、8月25日(月)から、2学期が始まりました。2学期は、1学期や3学期よりも長い学期です。季節は、残暑の厳しい夏から、まもなく秋へ、そして2学期終業式の頃には、本格的な冬を迎えます。2学期は、夏から秋へ、そして冬へと、3つの季節にまたがる学期です。

また、学校行事等も盛り沢山です。9月には、学園祭(若鮎祭)を控えています。10月の新人大会、11月の生徒会役員選挙等々、行事は続きます。3年生は、2回の教育課程到達度確認検査(教達検)も予定されており、中学卒業後の進路選択の「決断のとき」を迎えます。

このように、2学期は、とても重要な学期であり、様々なことに“力”を入れて取り組む学期といえます。

私たち教職員も一丸となり、生徒たちと全力で取り組んでいきたいと思います。忙しい毎日が続きますが、お互い、健康に留意しながら頑張りましょう。

学校生活のリズムを 整えよう！

何事もスタートダッシュが大切です。生活面、学習面、部活動、各行事等、それぞれの目標を定め、その実現のために、さらなる“力”を発揮していきましょう。

まず、大切なことは、生活のリズムを整えることです。“学校生活のない”夏休み中の生活リズムから、“学校生活のある”2学期の生活リズム、つまり、“朝きちんと起きて、朝食をとり、学校へ行く”という生活のリズムを整えていくことです。

もし、夏休み中の生活リズムが、“好きな時間に寝起きをして、食べたい時に食べる”という生活リズムだったとしたら、早急に改善が必要でしょう。

ちょっと意識することで、元の生活リズムに戻すことはできると思いますが、その継続には、保護者の皆様の協力が必要です。どうぞよろしくお願いします。

また、2学期は、問題行動も起きやすい時期です。これも、夏休みの生活が要因の1つになっていると考えられます。今どきの子供たちは、“我慢する”とか“耐える”といった場面が少なく、保護者も、気になること(心配なこと)があっても、“この位なら、自分(子供)が何とかするだろう”と、見守る(見過ごす)姿勢でいると、いつの間にか、深刻な事態になっている場合もあります。

特に、交友関係の変化には、注意してください。この年代の子供たちは、仲間の誘いを断り切れず、マイナスの影響を強く受けます。時には親として、毅然とした態度で諭してください。お願いします。

いずれにしても、子供たちの**小さな変化**に留意しましょう。心配なことがありましたら、どうぞ遠慮なく、中学校へご相談ください。

1年生・2年生

職場体験学習を実施します！

本校では、村内にある職場・事業所のご理解とご協力をいただく中で、11月下旬、職場体験学習を計画しています。生徒の受入先として、保護者の皆様の紹介をお願いしました。ぜひ、情報をお寄せください。

夏休みの課題・提出物は？

夏休みは終わっているのに、いつまでも課題・提出物は未提出のまま……、こんなことにならないようにしましょう。来週から学園祭の取組も始まります。

2学期スタートダッシュ 自己チェック！

- ☐ 学校生活のリズムはバッチリ整った！！！！
- ☐ 服装や身なり、気持ちは2学期モード全開！
- ☐ 登下校は、車や野生動物に気をつけよう！！
- ☐ 夏休みの課題・提出物は完璧だ！！！！！！
- ☐ 新たな目標を定め、明日から頑張るぞ！！！！